

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	地震危険度解析における不確実性の照査用震度に対する影響等検討業務
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和6年8月1日
履行期間（至）	令和7年3月21日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 永井 一浩 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契約を締結した日	令和6年8月1日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	(株) ニュージェック
	関東支店 支店長 石井良尚
	大阪府大阪市北区本庄東2丁目3番20号
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	本業務は、港湾構造物の設計に用いる照査用震度を合理的に設定するための基礎検討として、地震等の観測記録に基づく港湾構造物の設計入力地震動の設定を行うとともに、地震危険度解析における不確実性（ばらつき）が照査用震度に及ぼす影響を検討するものである。 観測記録に基づくレベル1地震動の設定において、地震観測記録、あるいは常時微動観測記録に基づき、サイト増幅特性およびサイト位相特性を再評価した上で、レベル1地震動の設定を行う必要があることから、港湾分野の地震動に関する高度な専門知識が要求される。 また、地震危険度解析における不確実性が照査用震度に対する影響検討は、その方法が確立されていない中での定量的な評価が求められることから、柔軟な構想力・応用力が要求される。 以上のことから、提出された技術提案書に基づき、具体的な業務の取り組み方法等を見極めることで、優れた成果を期待できる簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 その結果、入札説明書を交付した21者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人には本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。 以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。
予定価格 （消費税及び地方消費税含む）	¥9,559,000
契約金額 （消費税及び地方消費税含む）	¥9,548,000
落札率	99.88%
再就職の役員の数	

プロポーザルの評価結果

- | | |
|------------------|----------------------------------|
| 1. 業務名 | 地震危険度解析における不確実性の照査用震度に対する影響等検討業務 |
| 2. 特定した提案者 | 株式会社ニュージェック 関東支店 |
| 3. 特定した提案者の住所 | 東京都江東区亀戸一丁目5番7号 |
| 4. 特定した提案者の代表者氏名 | 石井 良尚 |
| 5. 特定日 | 令和 6年 7月18日 |

項 目	配 点	株式会社 ニュージェッ ク 関東支店			
1. 技術者資格					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	2			
2. 業務実績					
同種業務、類似業務又は同種研究、類似研究の実績	5	5			
3. 業務成績及び表彰	10	10			
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	5			
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度末までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	5			
4. 技術提案書の内容	120	88.000			
1)実施方針・業務フロー	30	22.000			
2)特定テーマに関する技術提案	90	66.000			
特定テーマ 一様ハザードフーリエ振幅スペクトルのばらつきを考慮した照査用震度の分布を算定する際の留意点	90	66.000			
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	105.00			